

---

# 私の必殺技

倉すば

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

私の必殺技

### 【コード】

N0055BA

### 【作者名】

倉すば

### 【あらすじ】

麻衣はどうしても亮を落としたいらしく……。自分の必殺技を使い亮を落とそうと試みる……。

私の名前は「佐藤麻衣」　そして・・・愛しの彼の名前は「錦戸亮」

私は今から亮の家に遊びに行きますっ！！　それで、亮を私から誘ってみようと思いますっ！！

私の必殺技は（上目使い）　これで、亮を落としますっ！！って・・・ヤバッ！！約束時間過ぎてるっ！！

亮側

亮「アイツ・・・まだ、こーへんのか！！（怒）」  
この後数分待っている・・・。

ピンポーン

玄関のチャイムが鳴り、玄関の扉を急いで開けると・・・俺がずつと会いたかった奴が・・・／＼

麻衣「亮、おはよっ」　上目使い

亮「お、おはよーさん・・・やなくて！！遅いんじゃ、来るのがっ！！」

麻衣「ごめんなさい・・・ちょっと、やる事あつて・・・」

亮「んなもん、関係あらへん！！遅いもんは遅いんじゃ！ポケッ！！！！」

麻衣「あぁっ！！亮が暴言言ったあ」

（そういう仕草もそるわっ！！　っヤベ・・・起つたわ・・・もつと困らせてやるっ・・・。

俺のS心に火がついた。）

亮「麻衣・・・そんな事言ってええんかあ？（妖笑）」

麻衣「えっ・・・」

亮「麻衣。お前が悪いんやからな？」

麻衣「うん．．わかつてる．．。わかつとるから．．わざと言ったんよ？」 また上目使い  
なんやねん！！意外と素直やん．．。まあ、ええか！！ 正直俺も限界やしっ

亮「ツ．．バカが．．。俺、止まらへんよ？（笑）」

麻衣「ええよ．．。」

亮「後悔しても知らんで．．。」

麻衣「．．んっ／／．．．キャツ／／／」

この後は、皆さんのご想像におまかせします^^

まあ、簡単に言いますと麻衣は亮に、たくさん愛された．．。と、言う事ですっ

麻衣「亮は上目に弱いみたい 亮を落とす方法がわかったから、また、誘ってみようかなっ><」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0055ba/>

---

私の必殺技

2011年12月31日01時46分発行